

著しい環境側面に関する活動の概要と実績【ISO14001関連】

「著しい環境側面」に関する外部コミュニケーションを目的とした活動の概要は、EMS文書における手順書に示すほか以下の通りである。

NO	環境側面	部門・部署	有害/有益		2014/7/1～2015/6/30までの取り組み	実績
			有害	有益	活動の目的・概要	
1	紙の使用	一般	○		サイズごとの紙の使用量をポイント換算し、1人当たりの使用ポイントについて、前年との対比状況をチェックする。	前年比 91.7%
2	リサイクルの促進	一般	○		社内で1年間に発生(社員持込を含む)する古紙・ペットボトル・缶のリサイクル量(kg)を2014年7月～2015年6月までの実績対比1.0%以上向上させる。	(古紙)前年比 101.3%
						(ペットボトル)前年比 102.5%
						(缶)前年比 101.8%
3	交通事故の発生	収集運搬	○		交通事故の発生件数をゼロ件で維持する。	達成率 0%
4	バキュームタンク破損による汚水漏洩	収集運搬	○		外部利害関係者からの飛散・漏洩に関するクレームを0件で維持する。	達成率 100%
5	消毒薬品の過剰投入	水処理	○		放流水の残留塩素測定値が0.3mg/lを超える件数の割合を全点検実施基数の0.5%以内に抑える。	達成率 100%
6	消毒薬品の過剰投入の抑制	水処理		○	放流水の残留塩素測定値が0.3mg/lを超える件数の割合を全点検実施基数の0.5%以内に抑える。	達成率 100%
7	洗浄汚水の排出	ビル管理	○		洗浄汚水の排水設備への処理を実施し100%適正処理する。	達成率 100%
8	洗浄汚水の排水設備の確認	ビル管理		○	洗浄汚水の排水設備への処理を実施し100%適正処理する。	達成率 100%
9	洗浄後の汚水の適正処理	ビル管理		○	洗浄汚水の排水設備への処理を実施し100%適正処理する。	達成率 100%

著しい環境側面登録表〔(株)広島企業〕

作成	環境会議
2015/4/24	2015/5/23
新 森	川 村

NO	環境側面	部門・部署	有害/有益		I P / O P		表No.	評価点
			有害	有益	I P	O P		
1	紙の使用	一般	○			○	47	14
2	リサイクルの促進	一般		○	○		8	15
3	交通事故の発生	収集運搬	○			○	58	15
4	バキュームタンク破損による汚水の漏洩	収集運搬	○			○	15	18
5	燃料使用量の抑制	収集運搬		○			12	15
6	交通事故発生の抑制	収集運搬		○	○		29	12
7	消毒薬品の過剰投入	水処理	○			○	18	15
8	作業時の掃除	水処理		○		○	18	14
9	洗浄汚水の排出	ビル管理	○			○	22	21
10	洗浄汚水の排水設備の確認	ビル管理		○		○	15	15
11	洗浄後の汚水の適正処理	ビル管理		○		○	16	15

※ I P / O P の表示が無い項目は、分類概念に当てはまらない項目である。

著しい環境側面に関する活動の概要と実績【ISO14001関連】

「著しい環境側面」に関する外部コミュニケーションを目的とした活動の概要は、EMS文書における手順書に示すほか以下の通りである。

NO	環境側面	部門・部署	有害/有益		2014/7/1～2015/6/30までの取り組み	実績
			有害	有益	活動の目的・概要	
1	紙の使用	一般	○		サイズごとの紙の使用量をポイント換算し、1人当たりの使用ポイントについて、前年との対比状況をチェックする。	前年比 91.5%
2	電気の使用	一般	○		年間の一時間当りの電気使用量について、前年との対比状況をチェックする。	前年比 89.5%
3	リサイクルの促進	一般		○	社内で1年間に発生(社員持込を含む)する古紙・ペットボトル・缶のリサイクル量(kg)を2014年7月～2015年6月までの実績対比1.0%以上向上させる。	(古紙)前年比 102.1%
						(ペットボトル)前年比 102.3%
						(缶)前年比 101.2%
4	排水基準に適合しない放流水の排出	廃棄物処理・リサイクル	○		排水処理施設の放流水質と許可申請による排水基準との不適合項目を0件で維持する。	達成率 100%(0件)
5	プラ原料リサイクル率の向上	廃棄物処理・リサイクル		○	容器包装リサイクル法の運用におけるリサイクル率を50%以上にす	累計 49.8%
6	労働災害発生の防止	廃棄物処理・リサイクル		○	労働災害の発生件数を0件で維持する。	達成率 100%(0件)

株式会社 広島企業 宇部テクノリサイクルセンター

著しい環境側面登録表

[(株)広島企業 宇部テクノリサイクルセンター]

作成	環境会議
2015/4/21	2015/5/23
山 本	川 村

NO	環境側面	部門・部署	有害/有益		I P / O P		表No.	評価点
			有害	有益	I P	O P		
1	紙の使用	一般	○			○	6	14
2	電気の使用	一般	○		○		15	14
3	リサイクルの促進	一般		○	○		7	18
4	排水基準に適合しない放流水の排出	廃棄物処分・リサイクル	○			○	56	21
5	労働災害の発生	廃棄物処分・リサイクル	○			○	63	30
6	プラ原料リサイクル率の向上	廃棄物処分・リサイクル		○		○	13	18
7	労働災害発生の防止	廃棄物処分・リサイクル		○			23～26	20

※ I P / O P の表示が無い項目は、分類概念に当てはまらない項目である。